

令和5年度 1年生 地理歴史科【地理総合】 評価規準

愛媛県立今治西高等学校 地理歴史・公民科

教 科	地理歴史	科 目	地理総合		
単 位 数	2	学 年	1	類 型	共通
教 科 書	高等学校 新地理総合（帝国書院）				
科目目標	社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。 1 地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 2 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養うようにする。 3 地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深めるようにする。				

令和5年度 1学期 地理歴史科【地理総合】 評価規準

単 元	第1部 第1章 地図と地理情報システム	
評価時期	第1学期 4～5月	
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
- 日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。 - 現代世界のさまざまな地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。	地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。	地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
観 点	評 価 内 容	
知識・技能	- 第1学期中間考査 - 単元小テスト	
思考・判断・表現	- 第1学期中間考査 「追究レポート」記述内容	
主体的に学習に取り組む態度	「追究レポート」記述内容 - 平常時及び第1学期中間考査終了時提出物 「ふりかえりシート」記述内容（含行動観察）	

単 元	第1部 第2章 結び付きを深める現代世界	
評価時期	第1学期 5～6月	
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きについて理解している。	現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現している	現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
観 点	評 価 内 容	
知識・技能	- 第1学期期末考査 - 単元小テスト	

思考・判断・表現	・第1学期期末考査 ・「追究レポート」記述内容
主体的に学習に取り組む態度	・「追究レポート」記述内容 ・平常時及び第1学期期末考査終了時提出物 ・「ふりかえりシート」記述内容（含行動観察）

単 元	第2部 第1章 生活文化の多様性と国際理解（前半：地形・気候）		
評価時期	第1学期 6～7月		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
・世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 ・世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。	・世界の人々の生活文化について、その生活文化がみられる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。	・生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	
観 点	評 価 内 容		
知識・技能	・第1学期期末考査 ・単元小テスト		
思考・判断・表現	・第1学期期末考査 ・「追究レポート」記述内容		
主体的に学習に取り組む態度	・「追究レポート」記述内容 ・平常時及び第1学期期末考査終了時提出物 ・「ふりかえりシート」記述内容（含行動観察）		

令和5年度 2学期 地理歴史科【地理総合】 評価規準

単 元	第2部 第1章 生活文化の多様性と国際理解 (後半：言語・宗教、歴史的背景、産業)		
評価時期	第2学期 9～10月		
知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
- 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 - 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。		世界の人々の生活文化について、その生活文化がみられる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。	生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
観 点		評 価 内 容	
知識・技能		- 第2学期中間考査 - 単元小テスト	
思考・判断・表現		- 第2学期中間考査 「追究レポート」記述内容	
主体的に学習に取り組む態度		「追究レポート」記述内容 - 平常時及び第2学期中間考査終了時提出物 「ふりかえりシート」記述内容（含行動観察）	

単 元	第2部 第2章 地球的課題と国際協力		
評価時期	第2学期 10～12月		
知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
- 世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向や課題相互の関連性などについて大観し理解している。 - 世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市		世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。	地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解している。		
観 点	評 価 内 容	
知識・技能	・第2学期期末考査 ・単元小テスト	
思考・判断・表現	・第2学期期末考査 ・「追究レポート」記述内容	
主体的に学習に取り組む態度	・「追究レポート」記述内容 ・平常時及び第2学期期末考査終了時提出物 ・「ふりかえりシート」記述内容（含行動観察）	

令和5年度 3学期 地理歴史科【地理総合】 評価規準

単 元	第3部 第1章 自然災害と防災	
評価時期	第3学期 1～2月	
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
- 我が国をはじめ世界でみられる自然災害や生徒の生活圏でみられる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。 - さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付けている。	地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現している。	自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
観 点	評 価 内 容	
知識・技能	- 学年末考査 - 単元小テスト	
思考・判断・表現	- 学年末考査 「追究レポート」記述内容	
主体的に学習に取り組む態度	「追究レポート」記述内容 - 平常時及び学年末考査終了時提出物 「ふりかえりシート」記述内容（含行動観察）	

単 元	第3部 第2章 生活圏の調査と地域の展望	
評価時期	第3学期 2～3月	
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解している。	生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取り組みなどを多面的・多角的	生活圏の調査と地域の展望について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

	に考察、構想し、表現している。	
観 点	評 価 内 容	
知識・技能	・ 学年末考査 ・ 単元小テスト	
思考・判断・表現	・ 学年末考査 ・ 「追究レポート」記述内容	
主体的に学習に取り組む態度	・ 「追究レポート」記述内容 ・ 平常時及び学年末考査終了時提出物 ・ 「ふりかえりシート」記述内容（含行動観察）	